

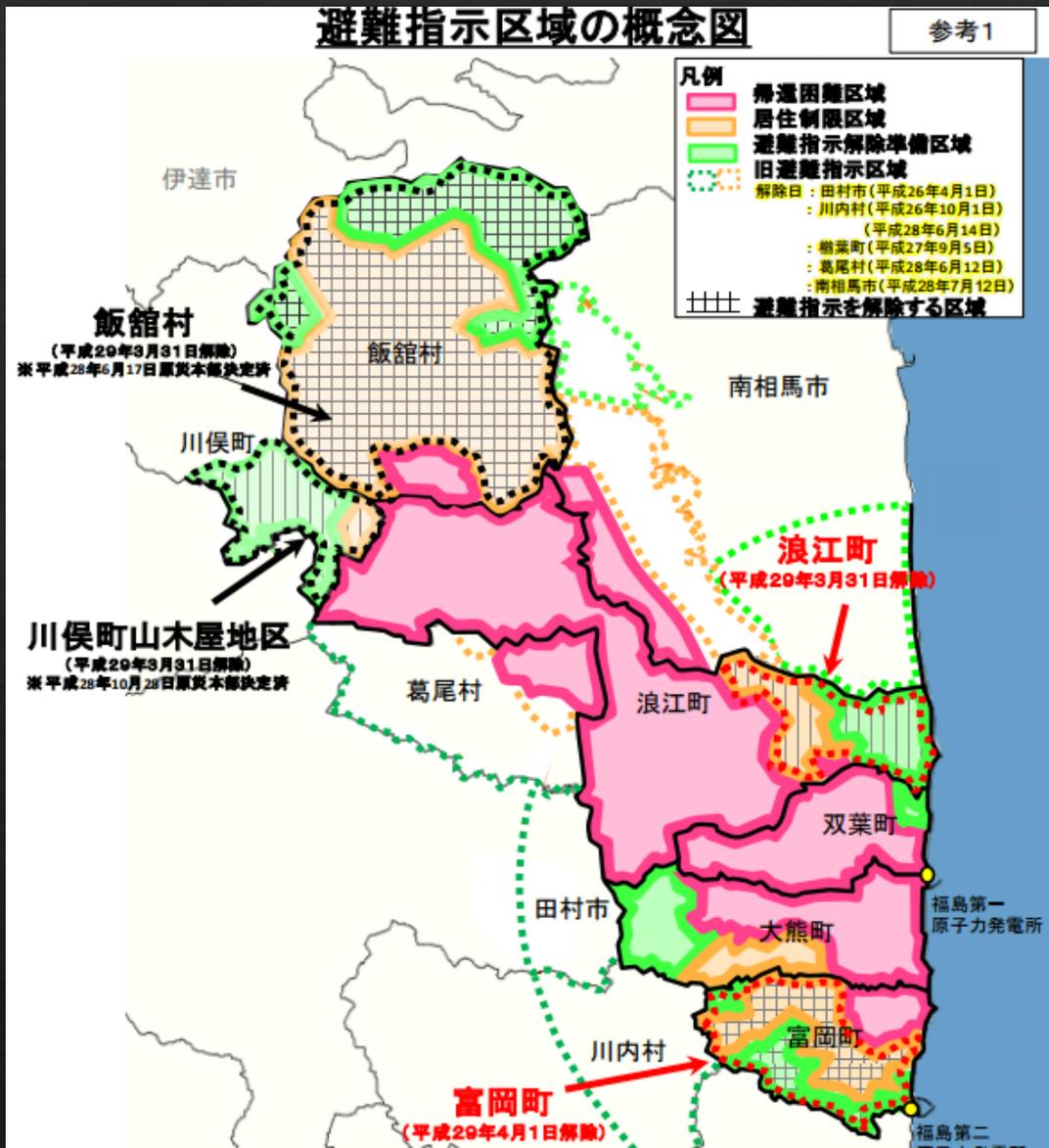
# 「被災地支援と持続可能な都市空間」

～誰ひとり置き去りにしない福島を目指して～



特定非営利活動法人しんせい  
富永美保

2011年3月 原発事故の影響から双葉郡の8町村は避難を強いられ  
12万人が福島県から脱出した。





## 特定非営利活動法人しんせい

しんせいは、東日本大震災・原発事故の影響を受ける福島を新生し、明るく平和な社会を創造する活動を行っています。

# 置き去りになってしまいそうな人

① 避難期 「福祉サービスを知らない避難者」

⇒サロン活動をスタートする

② 復興期 「仕事がない福祉事業所」

⇒企業×NGO・NPO×福祉事業所の協働で仕事をつくる

③ 帰還期 「故郷に帰れない避難者の孤立」

⇒弱い立場にある避難者との協働

# 復興期

## 「仕事がない福祉事業所」



# 2013年 「魔法のお菓子 ぽるぼろん」プロジェクト

4 QUALITY EDUCATION



8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH



# 2015年 「ミシンの学校」プロジェクト



4 QUALITY EDUCATION



8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH



12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION



## NPO・NGO

組織づくり  
ネットワークづくり

難民を助ける会

エイブルアート・ジャパン  
日本NPOセンター  
ワールドビジョン・ジャパン  
CSOネットワーク  
ジャパン・プラットフォーム  
日本フィランソロピー協会

あおば  
アクセスホームさくら  
コーヒータイム  
どじょう  
ふたばの里  
おおくま共生園

福島県福祉事業協会田村  
ワークセンターさくら  
にんじん舎  
スイートホット  
まあぶる  
ワークコスモス

## しんせい

### 技術支援・資機材提供

日清製粉グループ  
ブラザー工業  
ヤフー  
生活協同組合コープふくしま

### 販売協力や報告会

武田薬品工業、あいおいニッセイ同和損保、国際石油開発帝石、  
損保ジャパン日本興亜、電通、日本郵船、パルシステム、  
プルデンシャル生命保険、三菱商事、三菱食品 他多数

### 資金提供

タケダいのちとくらし再生プログラム  
しんきんの絆復興応援プロジェクト  
みずほ社会貢献ファンド  
ジェイシービー、ファンケル、  
ラッシュジャパン  
24時間テレビ

循環型社会づくり  
岡山県倉敷市立精思高校

地域住民  
ボランティア

行政  
社会福祉協議会  
地元経済団体  
復興庁

17 PARTNERSHIPS  
FOR THE GOALS



# 帰還期

「故郷に帰れない避難者の孤立」





恵下越災害公営住宅(葛尾村)

2018年 8月17日  
「福島復興とSDGs」を考える会



## NPO・NGO

組織づくり  
ネットワークづくり

難民を助ける会

エイブルアート・ジャパン  
日本NPOセンター  
ワールドビジョン・ジャパン  
CSOネットワーク  
ジャパン・プラットフォーム  
日本フィランソロピー協会

あおば  
アクセスホームさくら  
コーヒータイム  
どじょう  
ふたばの里  
おおくま共生園

福島県福祉事業協会田村  
ワークセンターさくら  
にんじん舎  
スイートホット  
まあぶる  
ワークコスモス

## しんせい

### 技術支援・資機材提供

日清製粉グループ  
ブラザー工業  
ヤフー  
生活協同組合コープふくしま

### 販売協力や報告会

武田薬品工業、あいおいニッセイ同和損保、国際石油開発帝石、  
損保ジャパン日本興亜、電通、日本郵船、パルシステム、  
プルデンシャル生命保険、三菱商事、三菱食品 他多数

### 資金提供

タケダいのちとくらし再生プログラム  
しんきんの絆復興応援プロジェクト  
みずほ社会貢献ファンド  
ジェイシービー、ファンケル、  
ラッシュジャパン  
24時間テレビ

循環型社会づくり  
岡山県倉敷市立精思高校

地域住民  
ボランティア

行政  
社会福祉協議会  
地元経済団体  
復興庁



## 被災地支援とSDGs とは？

SDGsとは地球の未来をかえる取り組みです。地球の未来が明るいためには、1人ひとりが日々の幸せを実感できることが大切だと思います。幸せを実感するためには、社会の中での自分の役割や出番がはっきりと自覚できることも大事だということが改めて確認できました。(SDGs市民社会ネットワーク代表 黒田かをりさん)



8 DECENT WORK AND  
ECONOMIC GROWTH



11 SUSTAINABLE CITIES  
AND COMMUNITIES



17 PARTNERSHIPS  
FOR THE GOALS



## 被災地支援とSDGs とは？

「あらゆる人々の活躍する社会とは、誰一人置き去りにならない社会」のこと。  
その実現のためには、今日のしんせいのように所属を分ける境界線がはっきりせず、  
多様な人が力を発揮できるフジィな感覚が必要だということがわかりました。  
(一般社団法人 日本経済団体連合会SDGs本部 統括主幹 長澤恵美子さん)



8 DECENT WORK AND  
ECONOMIC GROWTH



11 SUSTAINABLE CITIES  
AND COMMUNITIES



17 PARTNERSHIPS  
FOR THE GOALS



# 2019年 ボランティアセンターの立ち上げを計画

弱い立場の避難者を支援するのではなく、彼らがしんせいを支援



8 DECENT WORK AND  
ECONOMIC GROWTH



11 SUSTAINABLE CITIES  
AND COMMUNITIES



17 PARTNERSHIPS  
FOR THE GOALS



障がいがある人が活躍する場（住民の出番と役割を提供）

